

令和6年度第10回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和7年1月28日（火）午前10時から10時30分まで
場 所 天童市教育委員会 第1会議室
出席委員 相澤一彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員、
大内あゆ子委員
欠席委員 なし
出席者 松本孝志教育次長兼教育総務課長、伊藤顕吾学校教育課長、
押野一貴生涯学習課長、伊藤明学校給食センター所長、

報告事項

- (1) 1月の教育委員会会議等の報告について

協 議

特になし

報 告

- (1) 教育総務課

- ア 天童市の教育等の振興に関する大綱（案）について
- イ 第3次天童市教育振興基本計画の基本目標、重点目標（案）について

各課からの連絡

- (1) 学校教育課

- ・小中学校三学期の始業について
- ・小中学校感染症の状況について

- (2) 生涯学習課

- ・令和7年二十歳を祝う会開催の報告について

- (3) 学校給食センター

- ・物価高騰に対する学校給食の対応について
- ・卒業お祝い弁当の提供について

<教育長あいさつ>

今年もよい年となりますようよろしくお願いいたします。

教育行政は、非常に大事だと言われているが、これからもいろんな変化に対応していくことが大事だ。また、コミュニケーションをしっかりと持ち、プロとしての仕事をしっかり果たしていきたい。行政は、特に昨年とやり方を変えてみるとか、違うことをしてみるとというのは苦手であるが、昨年よりも進歩し課題を克服していくことが重要だと思う。

市教委月報に書いた知・徳・体について、人間は人格が大事だということは間違いないが、人格はどこで形成されるのか、学校も形成には重要ですが、学びを支える学校は知を抜きにすることはできません。体について、年老いて身体が思うように利かなくなった時、その人の人生は知・徳・体が成り立っていなかったのかといえば、そんなことはない。やはりその人の人生の積み重ねが大事であり、学校では子どもの頑張っていることや努力したことを評価してあげることが重要だ。

< 報 告 >

(1) 教育総務課

ア 天童市の教育等の振興に関する大綱（案）について

イ 第3次天童市教育振興基本計画の基本目標、重点目標（案）について

主な意見等

教育次長：天童市の教育等の振興に関する大綱は、市長部局で策定を進めており今年度中の策定を予定している。天童市教育振興基本計画については、教育大綱と連携、協調しながら、教育委員会で来年度以降に策定する予定であり現在、教育大綱の策定と並行して作業を進めている。グローバル化やデジタル化、多様な価値感が生まれている中で質の高い教育が求められており、より困難な時代に対応できる力を育成していく目的で、計画期間は令和7年度を初年度とし令和11年度までの5年間としている。

<その他、意見等>

その他特になし。